

公明党
西条市議員団

高橋 淑子議員



- (一般質問)
- 1 女性デジタル人材の育成について
 - 2 業務継続性確保のための非常用電源について

女性のデジタル人材育成に向けた取組を！

問 国のプラン策定を受け、本市の取組状況はどのようなになっているのか。

答 人材育成に対応できるように、研修の受講などによる費用を企業に支援する補助制度を実施している。また、活躍の場を創出するために、都市部のICT企業等の誘致を図っている。

城戸 力議員



- (議案質疑)
- 1 中心市街地浸水対策事業について
 - 2 障がい者等への投票所での支援について
 - 3 小・中学校における生成AIの活用について

誰もが投票できる環境を！

問 障がい者などが、円滑に投票できるよう、事前に希望する支援の内容を記載した投票支援カードなどを導入する考えはないか。

答 現在係員が声掛けするなどして、支援しているが、更なる支援として、先進事例を参考にしながら、導入に向けて進めていきたい。

会派に
属さない議員

高橋 章哲議員



- (一般質問)
- 1 マイナンバー制度について

不安の多いマイナンバー！

問 マイナンバーについては、住民票の誤交付など深刻なトラブルが発生しており、制度を直ちに廃止すべきと考えるが、市としてどのように認識しているのか。

答 マイナンバーは本人確認書類として、各種行政手続きの申請や民間のオンライン取り引きでも利用でき、デジタル社会の基盤として欠かせないものと考えており、その必要性やメリッ

トを丁寧に説明し、理解を得ながら進める必要があると認識している。

市川 みどり議員



- (一般質問)
- 1 生涯現役社会に向けた生きがい作りについて

就労で生きがいを！

問 生きがいを軸にしたシニア向け就労の支援に、今後どのように取り組むのか。

答 民間活力の活用を含めた多様な形の高齢者福祉施策が必要であると考えており、一例ではあるが、高齢者の見守りについて民間の力を活用する取組を西条市SDGs推進協議会と連携して始めている。高齢者の力を活用するという考えの下、現在構築中の地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを更に充

実したものとすることで、持続可能性のある取組を進めた

越智 由美子議員



- (一般質問)
- 1 核兵器廃絶・平和都市宣言に関わる取組について
 - 2 自衛官募集に係る対象者情報の提供について

情報提供における同意は？

問 個人情報や自衛隊に渡したくない場合は、情報提供の除外申請制度があるが、制度について更なる周知徹底をする考えはないか。

答 情報提供を希望しないかたから申し出てもらうことで情報から除外をしている。令和4年度から制度の周知のため、広報及びホームページに掲載しており、引き続き周知に努めたい。